



# いわきの子

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りを持ち たくましく生き抜く 子どもの育成」

岩城小学校  
学校便り  
第36号  
R5.10.4  
文責：佐藤

## 教科等訪問

9月28日（木）は、教育庁中央教育事務所指導主事鎌田健志様、中央教育事務所由利出張所指導主事熊谷亜希子様、教育庁特別支援教育課主任指導主事菊地真理様をお迎えし、教科等訪問が行われました。2校時目に1・6年を除く学級の授業を参観していただき、特定授業として、3校時目に1年1組の国語、4校時目に6年1組の家庭科の授業を参観していただきました。



1年生の国語は、「かくれんぼめいじんずかんをつくろう『うみのかくれんぼ』」の学習でした。先生手作りの海の生き物ののかくれんぼ名人図鑑を見本に、子どもたちも図鑑を作ります。そのために、『うみのかくれんぼ』のお話のどの部分に何が書かれているのかをみんなで読み取っていきました。言葉に赤や青のサイドラインを引いたり、文章に書かれていることを確認するために動作化したりして、読み進めていきました。最後に、たこが周りと同じ色に体の色を変える動画を視聴し、意味を再確認しました。驚きとともに「かくれんぼ名人」に納得した一時間となりました。この後どのような図鑑ができるのか楽しみです。



6年生の家庭科では、「家族の食生活をレベルアップさせよう！ 献立を工夫して」の学習でした。先生が提示した献立を見て、よりよい献立にするためにどうしたらよいか個々に考え、付箋に書き表しました。子どもたちは栄養のバランスや彩り、家族の好みなど、様々な視点に着目しながら考えていました。付箋を貼りながら意見交流している雰囲気が和やかでとてもよかったです。今の旬の食材？必要に応じてタブレットを操作する姿も見られました。家族の食生活に、家族の一員としてこの学習を活かしてくれることを期待しています。

さらに今後の指導に役立てられるようにと、ご指導していただいたこともあります。子どもたちの資質・能力を高める授業を日々追究していきたいと思っています。

# 読み聞かせに浸って

10月4日（水）の朝は、心地よい秋晴れでした。校庭やグラウンドには多くの子どもたちが思い思いに体を動かして遊んでいました。

チャイムが鳴ると子どもたちは吸い込まれるように校舎へ入り、上学年は読み聞かせの準備をしました。いつものようにあいさつで始まりました。

読み聞かせボランティアの皆様は、楽しく（嬉しくなる）なるお話、ちょっと悲しくなるお話、考えさせられるお話・・・と、様々な内容のお話を事前に考えて選書してくださいます。



ついさっきまで駆け回っていた子どもたちもシーンと読み物に浸っていました。それぞれどんなことを考えていたのでしょうか？きっと読み手の気持ちも伝わっているはず。



## いわきっこのがんばり

- 第51回科学作品展
  - 〈優秀賞〉 6年 齋藤 \* 「鉱物採集と標本づくり」
  - 〈優良賞〉 2年 堀井 \*\* 「おいしいトマトをさがし出そう」
  - 4年 内藤 \* 「石垣島の海の貝がら」
  - 6年 佐々木 \* 「我が家の庭の草木」
- 第12回秋田県バス絵画コンクール
  - 羽後交通株式会社賞 2年 山崎 \*\*
- 第62回（秋田市）市民スポーツ祭陸上競技大会
  - 〈小学校男子4年100m〉 第1位 4年 田口 \*\*



## ありがとうございます

9月27日（水）、本校の学校運営協議会副会長の三浦\*\*様が来校され、軍手や布巾、タオルをいただきました。教育活動で使用する物ですので、大事に使わせていただこうと思います。いつも応援していただき、ありがとうございます。

